

学校名	研究課題	研究手法
兼六小学校	生活・総合的な学習の時間	思考ツールの活用

## 1 研究の重点と具体的な取組

### 重点1 地域とのかかわりを生かしたカリキュラム

地域とのかかわりを生かして、発見活動、発信活動を行う。自分たちがどのような人に話を聞いてみたいか、どんなことをしたら問題が解決できるかを考えて授業の流れを組み立てていく。

### 重点2 豊かな対話を通じた深い学び

6つの思考スキルを「兼六の話し合いの視点」にあてはめて対話を行う。それにあう思考ツールを教師または児童が使用して、考えを「見える化」「操作化」し、考えを深めていく。

思考スキル	話し合おう兼六	思考ツール
比較する	比べる	ベン図 にこしゅんチャート PMI
分類する	まとめる	おべんとうチャート KJ法 なかまわけ マトリクス X・Y・Wチャート 色分けふせん・色分け線
多面的に見る	広げる まとめる	こいのぼりチャート 色分けふせん ウェビングマップ
関連づける	選ぶ・広げる・まとめる	ウェビングマップ コンセプトマップ
構造化する	選ぶ・広げる・まとめる (見通す高)	ピラミッドチャート フィッシュボーン ステップチャート
評価する	比べる アドバイスしよう スキルアップしよう	にこしゅんチャート PMI 色分けふせん

### 重点3 学びがつながる評価のあり方

児童のふりかえりを①理解、②気付き、③意欲に分けて書けるように振り返りの型を示した。さらに発達段階に応じてステップにし、どの学年ではどのステップを使えるようになったら良いかモデルを示した。

## 2 取組の検証

思考ツールや対話の方法に関して検証する。

本校では話し合いの視点「話し合おう兼六」を示している。視点は6つあり、「広げよう」「まとめよう」「比べよう」「選ぼう」「アドバイスしよう」「スキルアップしよう」である。

6つの視点をひと月にどれだけ使えているかを検証してきたところ、「広げよう」「比べよう」に関しては80%の学級でよく使用されていることがわかった。「選ぼう」も使うことに慣れてくる2学期には50%の学級で使うことができていた。しかし、「まとめよう」「アドバイスしよう」「スキルアップしよう」に関しては毎月30%近くの学級でしか使えなかった。どうしても、単元最後の場面や、ものづくりを終えたころの評価の時間にあたるのでそうなったのではないかと考える。

金沢型学習スタイル10のチェックポイントも毎月行い、自己を振り返ることで教師の授業力向上を目指してきた。その中のチェック項目の一つに「考えを深めるための発問をしたり、視点を与えた対話をしたりしていますか」という項目では肯定的評価が5月には82%だったものが11月には100%になり、意識が高まっていた。また、肯定的評価のうち一番よい評価は5月には23%だったのが11月には71%になり48%上昇している。

思考ツールについて、低学年においては、児童の思考を教師が可視化することが多かった。中・高学年においては、自分がノート上で考えを書くときに自ら思考ツールを使い操作して自分の考えを構築することができるようになってきている児童が多かった。また、ペア活動やグループ活動において思考ツールを選んで使い、考えをまとめ上げていくことも多かった。

### 3 成果と課題

#### 成果

話し合う視点がはっきりしていたことで、今は何のために話し合っているのかを教師と児童で共有し明確にすることができた。また、それに合った思考ツールを継続して使ってきたことで、高学年では自分の考えを整理するとき自分で思考ツールを選び、考えをまとめたり選んだりできるようになってきている。

さらに、話し合おう兼六の6つの視点だけではなく学年独自で考えた話し合いの視点や思考ツールを発掘できたのもよかった。

#### 課題

「話し合おう兼六」には「広げよう」「まとめよう」「比べよう」「選ぼう」「アドバイスしよう」「スキルアップしよう」という6つの視点がある。低学年から高学年まで思考ツールはちがっても同じ視点での話し合いだったため、低学年には使いにくいものもたくさんあった。また、高学年では物足りず「広げてまとめよう」「比べて選ぼう」など複合視点を取り入れることのほうが多かった。発達段階に応じて段階的に視点を変えていくのも大事だと感じた。また、話し合う視点と同じように、使える思考ツールも段階があると使いやすいと感じた。

また、話し合うための土台となる「話し合いの基本」の定着も大事だと考える。特に、まったく同じ意見を何度も言い合うのではなく人の意見につけ足して言えるようになるるとよいと考える。そのためには、人の話をきちんと聞くという聞く意識が大切であり、それが「話す・聞く」の基本につながるため、その根底も見直しが必要である。